KU フロンティアクラブ FC

第130回「神奈川大学産学交流フロンティアサロン」

ポスト・コロナ時代のテレワーク

－最新の人間工学から学ぶ実践ヒント－

近年、感染対策のひとつとしてテレワークが普及しています。テレワークには多様な利点がある一方で、テレワークによってどのような健康影響が懸念されるのか、人間工学的に在宅環境をどのように整備すればよいのか、など意外と知られていないことが多くあります。最新のテレワークに関する知見を中心に、ポスト・コロナ時代の新労働・生活様式に対応する新視点の人間工学ヒントを分かりやすくお話しします。

3/15(水)

18:00～20:00

ZOOM によるオンライン開催

※お申し込みはこちらから。

参加者申込者には詳細をお伝えします。

講師：榎原　毅（えばら　たけし）

産業医科大学　産業生態科学研究所　人間工学研究室　教授
博士(医学)、認定人間工学専門家
神奈川大学工学部経営工学科卒、同大学大学院工学研究科経営工学専攻博士前期課程修了(2000 年 3 月)。その後、名古屋市立大学大学院医学研究科へ進学、2005 年 3 月満期退学。同年、同学労働生活・環境保健学分野助手・助教・講師、2019 年より准教授を経て、2022 年 9 月より現職。
専門分野：産業保健人間工学(筋骨格系疾患予防策)、センシング・ビッグデータを利用したライフログ解析の産業保健応用など。

主催：神奈川大学フロンティアクラブ　共催：神奈川大学 KU ポートスクエア
問合せ：神奈川大学　総務部　校友課　045-481-5661(内 2151)